

あつまる つながる まとまる 大いなる田園の町 あつま



広報

あつま

2019年

1月号

平成31年

NO.797



明日の厚真への“愛”ことば



【アツマラバーズ】

平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震で厚真町は最大震度7を記録。
土砂崩れにより36人もの尊い命が犠牲に、家屋被害が1,000棟以上と
誰もが想像もしなかった大きな被害を受けました。

環境は大きく変わりましたが、発災前と変わらず厚真町を愛する人がいます。
厚真町を応援してくれる人がいます。手を差し伸べてくれる人がいます。

そんな、厚真町に関わる全ての人を「ATSUMA LOVERS (アツマラバーズ)」と呼び、
互いに寄り添いながら明日の厚真町をつくっていきたいと考えています。

Symbol シンボルマークについて

厚真町の頭文字である「A」と「ハート(愛)」をモチーフに、厚真町への愛を表現しました。
柔らかく絡み合うリボンが、繋がりや結びつきをイメージしました。

About ATSUMA LOVERSとは

厚真で生きる人、足を運んでくれた人、少しでも厚真を想っている人、
みんな、みんな ATSUMA LOVERS です。

- ① 厚真町民
- ② 厚真町で働く人
- ③ ボランティア活動に参加した人
- ④ 厚真町の情報を見たり、気にかけてくれた人
- ⑤ 厚真町で買い物をした人
- ⑥ 足を運んでくれた人
- ⑦ 厚真町にふるさと納税してくれた人

あなたにとっての
「厚真ラブ」を投稿してください。

ATSUMA LOVERS

1. 厚真町公式SNSアカウントをフォロー

フェイスブック
@atsumatownhokkaido

インスタグラム
atsumalovers

2. ハッシュタグをつけて投稿

ハッシュタグ #atsumalovers をつけてインスタグラム
またはフェイスブックに投稿してください。

問い合わせ まちづくり推進課企画調整グループ ☎27-3179 特設サイト <http://www.town.atsuma.lg.jp/atsumalovers/>
※ロゴマーク・キャッチコピーの制作については、11ページもご覧ください。

ひとのうごき

平成30年12月14日現在 ()内は前月比

人 □ 4,599人 (±0)
男 2,288人 女 2,311人

世帯数 2,153世帯 (+2)

12月1日～12月14日届出分

※窓口などで、広報紙への掲載について確認できた方を掲載しています。

広報 あつま

2019年 1月号
平成31年

もくじ
CONTENTS

- 2 ひとのうごき
- 3 ATSUMA LOVERS
- 4-5 年頭のごあいさつ
- 6-9 被災者支援情報
- 10-11 お知らせ
- 12 冬季休業中の児童生徒の過ごし方
- 13 厚高インフォメーション／将来の夢
- 14 第19回ランタン祭り
スターフェスタ2019 in あつま
気象台ノート
- 15 健康情報
- 16 保健の掲示板
- 17 子育て支援センター
- 18-19 情報ひろば

今月の表紙 COVER



明日の厚真への“愛”ことば「ATSUMA LOVERS (アツマラバーズ)」を制作しました。
ぜひ皆さんも使ってみてください。

「広報あつま」はホームページでもご覧いただけます

<http://www.town.atsuma.lg.jp/office/>

広報あつまの電子書籍はこちらから。
www.hokkaido-ebooks.jp



年頭のごあいさつ

災害を乗り越え町民が輝くまちに

厚真町長 宮坂 尚市朗



2019年の幕開けを迎えるにあたり、町民の皆さまに謹んでごあいさつを申し上げます。

昨年は、厚真町を中心とした胆振東部3町に未曾有の被害をもたらした北海道胆振東部地震により、本町では36人の尊い人命が失われ、家屋や生産基盤に甚大な損害を被るなど、全ての町民が被災者となりました。改めて犠牲になられた方々のご冥福をお祈り申し上げるとともに、被災された皆さまに対し心よりお見舞い申し上げます。

防災直後から、警察、消防、自衛隊等の関係機関には困難を極めた人命救助と捜索活動や民生支援に加えて警戒活動を担っていただき、国や北海道、そして道内外の自治体の応援職員には、長期間にわたり被害調査や応急復旧業務、避難所運営等に当たっていただきました。また、道内外から駆けつけていただいた大勢のボランティアの皆さまやお手伝いいただいた町民の皆さま、そして日本全国から寄せていただいた物心両面にわたるご支援に心から感謝申し上げます。

昨年の11月15日には、冬の便りが届く中、天皇、皇后両陛下の行幸啓が行われ、天皇、皇后両陛下より遺族や被災者、

震災尽力者に対して温かいお見舞いとお労いの言葉を賜りました。天皇、皇后両陛下を迎える沿道の町民の笑顔と関係者の感謝の言葉には、試練に負けない覚悟が秘められているように感じられ、大変心強くもあり、改めて復旧・復興を目指す勇気をいただきました。

翌月には高橋はるみ北海道知事ほかご来賓と震災尽力者のご臨席を賜り、遺族の皆さまや大勢の町民が見守る中、本町の犠牲者に対する慰霊式を挙行いたしました。突然に命を絶たれた犠牲者のご無念に思いをはせ、その足跡と人生を私たち町民が受け止め、引き継いでいく決意を共有させていただきました。

9月6日の防災から間もなく4カ月が過ぎようとしています。防災間もなくの頃は、捜索活動や避難者の救護活動と公共土木施設や住宅、宅地、農地、山林などの被害調査、そして農林水産業や商工業など生業の被害調査、上下水道や福祉、医療、教育など公共的サービスの再開と業務継続に大変な困難を伴いました。災害廃棄物の収集など、この間、町民の皆さまには、種々ご不便をおかけしましたが、その後は、道路や河川、土砂災害危険箇所等の応急対策や台風第24・25

号の防災対策と町民の皆さまには、特段のご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。

北海道による建設型の応急仮設住宅が整備され、12月初旬までには順次避難者の入居が進み、3カ月にわたった公設避難所を閉鎖することができました。日常を取り戻す一歩となりましたが、改めて、これまでご支援ご協力をいただいた関係者の皆さまに厚くお礼申し上げます。

11月からは、災害復旧事業の災害査定が公共土木施設や被災農地などにおいて順次進められており、12月には町単独災害復旧事業を皮切りに発注作業が始まりました。併せて、災害弔慰金や義援金、日常生活再建支援金などの支給も開始され、ようやく住宅や農業経営などの再建スキームについての全体像をお示しできるようになりました。しかしながら、未だ、自慢の里山の景観が被災したままであることに変わりありません。今後は、山腹崩壊した山地や堆積土砂に埋もれた宅地・農地の復旧や災害廃棄物の撤去、宅地耐震化などに必要な手続きを加速し、一刻も早く産業基盤の修復や緑豊かな景観を取り戻すことができるよう、関係機関一丸となって取り組んでまいります。

私たちの前に立ちはだかる試練は、大変険しく困難なものではありますが、必ずや、みんなの力で乗り越えていかなければなりません。私たちには、今や復興という新しい目標があります。そして何より希望の創造は自らの手によるものでなければなりません。大規模な自然災害を経験した厚真町が、今後の復旧・復興作業を加速させ、災害に強くしなやかな町づくりの取り組みを進めるうえで大切なことは、先ずは私たちの心の障壁を乗り越えることであり、その為にも町民の皆さまが、より主体的に地域再生への取り組みに参画していただくことが肝要だと考えています。

これまで、全国から温かいご支援と激励を賜りましたがこれからは、私たち厚真町民が立ち上がる番です。遠く険しい道のりも一歩一歩、あきらめず着実に歩み続ければよいのです。重ねて町民の皆さまのご理解とお力添いを賜りますようお願いいたします。結びに、町民の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさついたします。

新たな魅力ある「ふるさとあつま」の創造を目指して

厚真町議会議員 渡部 孝樹



町民の皆さま、明けましておめでとうございます。

皆さまには、輝かしい平成31年の新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げますとともに、日ごろから町議会に対し温かいご理解とご協力を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

昨年を顧みますと、全国的に地震、豪雨、台風など災害の多い一年でありましたが、何と言っても最初に申し上げなければならぬのは、平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震であります。この地震により町内および道内各地では甚大な被害を受け、多くの方々が被災され、尊い人命が失われました。被災された皆さまには謹んでお見舞い申し上げます。

特に最大震度7という本町における未曾有の被害は、家屋の損壊、公共土木施設等の被害、農業関係・文教施設の被害など広範囲にわたっており、これらの復旧・復興については、長い時間を要す

ると予想されますが、議会といたしましても、町など関係機関とともに迅速な復旧・復興ができるよう努力してまいります。

国内外の社会経済情勢を見ますと、厳しい経済情勢や貿易摩擦問題、移民・難民問題、核・ミサイル開発問題、民族・武力闘争など、さまざまな難しい問題や課題を抱えながら大きな転換期を迎えております。

そうした中、国政においては、第4次安倍政権が発足、安倍首相は、地方創生等について、「地方創生、地方分権改革の推進は、政権発足時からの最重要課題であり、自らの発想による地方創生に向けた挑戦、工夫をこらした地域づくりを、国としても積極的に後押ししていく。また、全国で自然災害が相次ぐ中、安心して暮らせるまちづくりに全国で取り組み、政府として、地方の声に徹底して耳を傾け、活力ある地方の創生に、力強く政策を推進する」と示しておりますが、

これらの今後の政府の取り組みに大いに期待するところであります。

さて、わたしたちの厚真町は、先人の方々が幾多の苦難を乗り越え築き上げた結果、現在の発展があるわけですが、地震の被害による厚真町の再建に向けては、議会の果たすべき役割は重要であります。議員一丸となりご期待に応えられるよう、災害に負けない新たな魅力ある「ふるさとあつま」の創造を目指し、町民の皆さまの意思を町政に反映させ、議会活動に積極的に取り組んでまい

る所存であります。どうか本年も相変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、町民の皆さまのより一層のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のごあいさついたします。

公職選挙法の規定により、議員から町民の皆さまへの年賀状は失礼させていただきます。

被災者支援情報

〈概要版〉

平成30年胆振東部地震で被災された皆さまへの支援情報です。詳しくは町ホームページや支援ガイドブックでご確認ください。

図：受付期間 問：問い合わせ

住まいや身の回りのこと

被災証明書の発行

住宅等の被害程度を証明します。証明書判定基準により、各種制度の対象となる場合があります。

問 総務課税務グループ ☎27-2481

被災証明書の発行

保険金等の請求、各種融資等の申請、補助金申請など、関係機関から提出を求められた場合に必要になります。

問 総務課税務グループ ☎27-2481

応急仮設住宅

民間賃貸住宅をみなし応急仮設住宅として、プレハブ式仮設住宅を応急仮設住宅として提供します。

住宅ローンの返済

一般財団法人自然災害被災者債務整理ガイドライン運営機関によりまとめられたガイドラインにより住宅ローンの免除・減額を受けるための手続きがあります。

問 全国銀行協会相談室 ☎0570-017109

義援金の配分

厚真町・北海道へお寄せいただいた義援金を配分します。

図 平成30年12月17日(月)～12月27日(木)：住家被害のうち「半壊に至らない家屋(家財被害を含む)」の判定を受けた方(対象地域：美里、豊沢、上野、豊川、共栄、富野、上厚真地区)

図 1月21日(月)～1月31日(木)：住家被害のうち「半壊に至らない家屋(家財被害を含む)」の判定を受けた方(対象地域：共和、厚和、鯉沼、浜厚真、軽舞、豊丘、鹿沼地区)

図 平成30年12月3日(月)～：住家被害のうち「半壊に至らない家屋(家財被害を含む)」の判定を受けた方(対象地域：幌内、富里、高丘、吉野、東和、桜丘、朝日、本郷、幌里地区)

※人的被害、住家被害のうち「全壊」「大規模半壊」「半壊」の判定を受けた方も受け付けています。

問 総務課財政グループ ☎27-2481

※住宅として再利用ができず居住できない場合は「大規模半壊」「一部損壊」の場合も対象です。

問 建設課建築住宅グループ ☎27-2325

被災住宅の応急修理

壊れた住宅の日常生活に必要な最小限度の部分の応急的な修理を支援します。

※応急修理により居住が可能となる場合は「全壊」の場合も対象です。

問 建設課建築住宅グループ ☎27-2325

被災住宅の解体撤去

被災証明により全壊と判定された個人の家屋や中小企業の事業所を解体撤去します。

※「半壊」「大規模半壊」と判定されたものは、一部補助対象となる場合がありますので、事前に相談ください。

図 3月29日(金)まで

問 町民福祉課町民生活グループ 被災家屋解体ダイヤル ☎080-2873-0489

復旧作業実施に伴う倒木の撤去

道路、河川、農地、宅地、山地等の復旧作業により発生している倒木の撤去を行います。撤去に異議のある方はお申し出ください。

問 産業経済課農林業グループ ☎27-2419

お金に関すること

被災者生活再建支援制度

被災証明全壊 大規模 半壊 ※ 部

役所の手続きのこと

国税の特別措置

被災証明全壊 大規模 半壊 部 地震により被害があった方を対象に、国税の特例措置があります。

問 苫小牧税務署 ☎0144-32-3165

道税の特別措置

被災証明全壊 大規模 半壊 部 地震により被害があった方を対象に、道税の特例措置があります。

問 苫小牧道税事務所 ☎0144-32-5178 (個人事業税)、☎0144-32-5190 (不動産取得税) ☎0144-32-5191 (道税の納税)、札幌道税事務所自動車税部 ☎011-746-1193 (自動車税)

町税の特別措置

被災証明全壊 大規模 半壊 部 被害を受けた方の町税について、平成30年9月6日(木)以降に到来する申告・納付等の期限を平成31年1月31日(木)まで延長します。対象の方は申請手続きをしなくても納期限が延長されます。

また、被害の程度に応じて、町に納めていただく税金が申請により免除や減免となる場合があります。

問 総務課税務グループ ☎27-2481

図 減免申請については、今後改めてお知らせします。

年金手帳などを紛失したとき・国民年金等の保険料が払えないとき

被災証明全壊 大規模 半壊 部 年金手帳、年金証書を紛失した場合は再発行する

地震により住宅に被害を受けた世帯を対象に、支援金(基礎支援金・加算支援金)を支給します。

図 基礎支援金：10月5日(土)まで、加算支援：平成33年10月5日(火)まで

問 町民福祉課福祉グループ ☎26-7872

母子父子寡婦福祉資金貸付

ひとり親家庭の父母等が、就労や児童の就学などで資金を貸し付けます。

問 胆振総合振興局社会福祉課子ども子育て支援係 ☎0143-24-9845

年金担保貸付

被災証明全壊 大規模 半壊 部 国民年金、厚生年金、労災年金を担保に、保健・医療や住宅改修資金などを貸し付けます。

問 独立行政法人福祉医療機構 ☎03-3438-0224

恩給担保貸付

被災証明全壊 大規模 半壊 部 恩給等を担保に教育費や居住関係費、事業資金等を貸し付けます。

問 (株)日本政策金融公庫室蘭支店 ☎0143-441731

災害復興住宅融資

被災証明全壊 大規模 半壊 部 地震により住宅に被害を受けた方に住宅を建設・購入・補修するための資金を貸し付けます。

図 平成32年9月5日(土)まで 独立行政法人住宅金融支援機構 ☎0120-0861353

ことができます。また、国民年金保険料を納めている第1号被保険者の方で、その方の財産に係る損害が2分の1以上の場合(被災証明書が半壊以上の方等)は、申請をすると平成30年8月分～平成32年6月分の国民年金保険料の免除が受けられます。

問 町民福祉課町民生活グループ ☎26-7871、日本年金機構苫小牧年金事務所 ☎0144-3616135

登記済証、登記識別情報を紛失したとき

被災証明全壊 大規模 半壊 部 ※ 登記済証(権利証)、登記識別情報を紛失した場合、不動産の売買、贈与、抵当権設定時に他の方法で所有者本人確認が必要となります。

問 札幌法務局苫小牧支局 ☎0144-3417403

運転免許証を紛失したとき

被災証明全壊 大規模 半壊 部 地震により自動車運転免許証を汚損、紛失した場合は再交付できます。また再交付手数料が免除される場合があります。

問 苫小牧警察署 ☎0144-35-0110、運転免許テレフォンサービス ☎011-69918654

各種証明書の発行

被災証明全壊 大規模 半壊 部 ※ 各種手続きに使用する各種証明書については手数料を免除します。

問 町民福祉課町民生活グループ ☎26-7871、総務課税務グループ ☎27-2481

後期高齢者医療保険料の減免等

リ災証明全壊○大規模○半壊○部

住居の被害にあった方を対象に後期高齢者医療保険料について減免、または分割納付・納付猶予を行います。

岡 町民福祉課町民生活グループ ☎26-7871

児童扶養手当の受給

リ災証明全壊―大規模―半壊―部―

災害により住宅等に損害を受けた場合、所得制限によって一部または全部停止になっていた児童扶養手当を全部支給となるよう申請できます。

岡 町民福祉課子育て支援グループ ☎26-7872

自動車に被害を受けたとき

リ災証明全壊―大規模―半壊―部―

被災した自動車を処分し、代替自動車を購入した場合、自動車取得税が減免されます。また、被災自動車の重量税が還付されます。

岡 室蘭運輸支局 ☎050-5540-2004、軽自動車検査協会室蘭事務所 ☎050-3816-1766

医療機関受診時の一部負担金免除

リ災証明全壊○大規模○半壊○部△

一定の被害があった厚真町国民健康保険および後期高齢者医療制度加入者について、医療機関の窓口で支払う一部負担金免除の申請を受け付けます。12月31日(月)までの受診が対象で、平成30年9月～11月に医療機関を受診した方には、償還払いを行います。

岡 町民福祉課町民生活グループ ☎26-7871

飲用井戸の水質検査

リ災証明全壊―大規模―半壊―部―

地震の影響により新たに飲用水の検査が必要になった方を対象に飲用井戸の水質検査手数料を補助します。

ます。

岡 3月29日(金)まで

岡 北海道苫小牧保健所 ☎0144-34-4168

飲用井戸等給水施設整備事業補助金

リ災証明全壊―大規模―半壊―部―

未給水区域の住宅に居住する(または居住しようとする)方のうち、飲用水等の給水施設を新設しようとする方、災害等により枯渇、汚染または破損し、飲用水等の確保が著しく困難になった施設を所有する方の飲用井戸等の給水施設整備の経費の一部を補助します。

岡 町民福祉課町民生活グループ ☎26-7871

農業用井戸等給水施設整備事業補助金

リ災証明全壊―大規模―半壊―部―

未給水区域で農業経営をしている方のうち、給水施設(農業用水等の確保のため農業用井戸等の取水、導水、送水および配水の施設)を新設しようとする方、既設の水源が災害等により枯渇、汚染または破損し、農業用水等の確保が著しく困難になった施設を所有する方の農業用井戸等の給水施設整備の経費の一部を補助します。

岡 産業経済課農林業グループ ☎27-2419

こども園利用者負担金等の免除

リ災証明全壊○大規模○半壊○部○

平成30年9月中のこども園の使用に係る利用者負担等を免除します。

また、震災等で居住する家屋等に損害があった場合、こども園の利用者負担額を減免できる制度があります。

岡 平成30年12月28日(金)まで

こども園の給食費・教材費の援助

リ災証明全壊○大規模○半壊○部―

事業者の方へ

中小企業者向け融資制度

リ災証明全壊―大規模―半壊―部―

今回の災害が原因で売上高等が減少している中小企業を支援するための措置を行います。

このたびの地震災害等により、厚真町はセーフティネット保障第4号における指定地域となりました。

岡 産業経済課経済グループ ☎27-2486

予定されている支援制度

※詳細が決まりましたらお知らせします。

災害弔慰金・災害障害見舞金(町)

災害により死亡された町民の方のご遺族に対して、災害弔慰金の支給等に関する条例に基づき、災害弔慰金を支給します(対象者には町から手続きについてご案内します)。

岡 町民福祉課福祉グループ ☎26-7872

災害弔慰金・見舞金(北海道)

災害により死亡された方のご遺族や重傷者ご本人に対して、北海道災害弔慰金等支給要綱に基づき、災害弔慰金・見舞金を支給します。

住宅被害見舞金(北海道)

災害により自己所有の家屋ならびに借家に居住し被災した世帯主に対し、北海道自然災害に伴う住宅被害見舞金支給要綱に基づき、住宅被害見舞金を支給します。

義援金の配分(二次配)

住宅を修繕した方を対象に、義援金を配分します。

住居が被災した保護者の方に、こども園の給食費および教材費について援助します。

岡 平成30年12月28日(金)まで

岡 町民福祉課子育て支援グループ ☎26-7872

栄養士・調理師免許に関する手数料の免除

リ災証明全壊―大規模―半壊―部―

被災により栄養士・調理師免許証を亡失・汚損した方等に対し、負担軽減を図るため各種手数料を免除します。

岡 北海道苫小牧保健所 ☎0144-34-4168

あつまネット使用料等の特例

リ災証明全壊―大規模―半壊―部―

全地域の平成30年10月分使用料(使用日8月20日～9月19日)と吉野・富里・高丘・幌内地区の解約に係る手数料は徴収しません。吉野・富里・高丘・幌内地区はサービスを休止していますので、使用料は発生しません。

岡 まちづくり推進課企画調整グループ ☎27-3179

国民健康保険料の減免

リ災証明全壊―大規模―半壊―部―

地震によって納付義務者またはその世帯に属する被保険者の所有する住宅または家財に被害を受けた場合、その被害の程度に応じて国民健康保険料を軽減する減免措置を受けることができる場合があります。

岡 町民福祉課町民生活グループ ☎26-7871

介護保険料の減免

リ災証明全壊―大規模―半壊―部―

地震によって第1号被保険者または世帯の生計を

1月 27日(日)
会場：総合福祉センター

厚真町復興イベント
絆 ～手と手を繋いで頑張ろう厚真～

問い合わせ 厚真町復興イベント実行委員会(町観光協会) ☎29-7711

生活再建に向けた支援ガイドブックを発行しています。

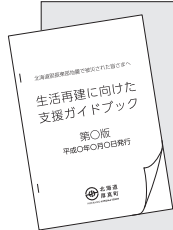
平成30年北海道胆振東部地震で被害された皆さまへ、主な支援制度を取りまとめたガイドブックを作成しました。制度の詳細や活用方法は各担当へお問い合わせください。

発行日 毎月第2・第4金曜日 ※内容を追加・変更した場合に発行します。

配布方法 ・町内全戸配布 シルバー人材センターから各自治会へ配布されます。追加・変更がない場合は配布がありません。

・窓口設置 役場、総合ケアセンターゆくり、青少年センター、上厚真支所

問い合わせ 総務課災害復興グループ ☎27-2321



所得税・町道民税の障害者控除

町民福祉課 福祉グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

所得税や町・道民税の納税者本人や扶養親族等が障がい者であるときは、申告により障害者控除等を受けることができます。

「別に暮らしている子に扶養されている」などの場合には、申告により子が控除を受けることができます。

また、障害者手帳をお持ちでない方でも、要支援・要介護認定を受けている方のうち、寝たきりや認知症の状況によって対象となる場合があります。平成30年12月31日時点（平成30年に死亡した場合は死亡日）に下表の「控除を受けられる条件」に該当する場合は、上記までお問い合わせください。

区分	特別障害者控除	障害者控除
控除を受けられる条件	身体障害者手帳１級・２級、療育手帳Ａ、精神障害者保健福祉手帳１級をお持ちの方 障害者手帳をお持ちでない方でも、要支援・要介護認定を受けている方のうち、寝たきりや認知症の状況によって対象となる場合があります。	左記以外の等級の障害者手帳をお持ちの方
所得税の控除額	所得金額から40万円が控除されます	所得金額から27万円が控除されます
町・道民税の控除額	所得金額から30万円が控除されます	所得金額から26万円が控除されます

明日の厚真への“愛” ことば
ATSUMA LOVERS [アツマラバース]

まちづくり推進課企画調整グループ ☎ 27-3179



北海道胆振東部地震から100日余りが経過し町では、普段の生活を取り戻そうとさまざまな取り組みが行われています。

これからも厚真町で住み続けていこうと決めた人、町外から厚真町を支援した人、想いを寄せる人などが一つになって前を向き、一歩ずつ前に進んでいけるような“愛”ことば（キャッチフレーズ）とシンボルマークを制作しました。

町民と町外から厚真町を応援してくれる人が互いに支えあって、「明日の厚真」へとつながっていくことを願い、イベントや広報活動に広く使用していきます。

制作にあたり

平成27年6月から町と包括連携協定を締結している札幌市立大学（中島秀之理事長・学長）にご協力いただきました。

9月下旬～12月上旬まで町での打ち合わせや電話会議などで、何度も意見交換を重ね、町民や町職員からも意見を聞き取り、現状や想いを聞き取りながらデザインのイメージを固めました。

〔制作メンバー〕

公立大学法人札幌市立大学デザイン学部
安齋 利典教授、福田 大年講師

Futaba. 児玉 美也子さん
(イラストレーター、グラフィックデザイナー)

東北大学災害科学国際研究所 定池 祐季助教
(平成26～28年度町防災アドバイザー)

町内デザイン事業者、町職員など

今後の展開

町のイベントなどの広報活動に使用します。
皆さんも、ぜひ一緒にATSUMA LOVERSに参加し、この取り組みをさまざまな場面で使ってみませんか。

ATSUMA LOVERSをそれぞれの活動に使って、たくさんATSUMA LOVERSを増やしましょう。

〔予定してる企画・広報活動〕

・イベントでのステッカー配布

・厚真町への想いを写真に撮って共有【＃ATSUMA LOVERS】
※企画の詳細は3ページをご覧ください。

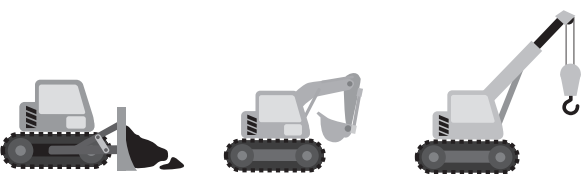
・町外広告
JRタワー札幌ピラービジョン：1月7日（月）～1月20日（日）
JR車内額面：1月1日（火）～1月31日（木）
AIRDO機内誌rapora1月号：1月1日（火）～1月31日（木）

入札参加資格審査申請書の受け付け

総務課 財政グループ ☎ 27-2481

平成31・32年度に町が発注する建設工事等の入札に参加される方は、次により入札参加資格審査申請書を提出してください。

なお、建設業以外の物品等販売指名を希望する町内業者の方は、入札参加資格審査申請書の提出を特に必要としません。



○提出書類

入札参加資格審査申請書および工事または物件の販売等の実績や誓約書など指定の添付書類

○有効期限

平成31・32年度の2年間

○受付期間

2月1日（金）～2月28日（木）
※土曜・日曜日、祝日を除く

○受付時間

9時～12時、13時～17時

廃車等の手続きをお忘れなく（軽自動車税）

総務課 税務グループ ☎ 27-2481

軽自動車税は、4月1日現在の軽自動車などの所有者に課税されます。

軽自動車などの所有者を売買等で変更する場合や廃車等で使用をやめる場合は、3月末日までに名義変更や廃車の手続きをしてください。

なお、車両の種類により、下記のとおり届出先が異なります。

- ・車両を世帯内の方や他人に譲渡した場合
⇒名義変更の手続きを行ってください。
- ・廃車にした場合
⇒廃車の手続きを行ってください。
- ・厚真町から転出して定置場所を変更した場合
⇒住所変更の手続きを行ってください。

バイク（125cc以下）、トラクター・コンバイン等の小型特殊自動車

手続きできる機関	役場および上厚真支所 問い合わせ：総務課税務グループ（☎27-2481）
手続きに必要なもの	軽自動車税変更申告書（役場窓口にあります） ※廃車する場合はナンバープレートと印鑑をご持参ください。

四輪の軽自動車、バイク（126cc～250cc）

手続きできる機関	室蘭地区軽自動車検査協会（役場では手続きできません） 〒050-0081 室蘭市日の出町2丁目39番2号（☎050-3816-1766）
手続きに必要なもの	軽自動車検査協会へお問い合わせください

バイク（251cc以上）

手続きできる機関	室蘭運輸支局（役場では手続きできません） 〒050-0081 室蘭市日の出町3丁目4番9号（☎050-5540-2004）
手続きに必要なもの	室蘭運輸支局へお問い合わせください

税止め手続きについて

軽自動車検査協会や運輸支局で、軽自動車やバイクの「廃車」「住所変更」「名義変更」など登録を変更したときは、「税止め」の手続きが必要です。「税止め」とは、課税されていた軽自動車やバイクの課税を止める手続きのことです。

税止め手続きをしないと、旧所有者に課税され続けてしまいますので、必ず税止めの手続きをお願いします。

税止め手続きは基本的に自己申告となっていますが、軽自動車検査協会や運輸支局が有料で代行手続きをしています。

自己申告により税止めする場合は、受付印のある次の書類のいずれかを総務課税務グループにお持ちいただくか郵送してください。

- ・軽自動車税申告書のコピー
- ・車検証変更証明書または登録事項証明等証明書のコピー
- ・新ナンバーおよび旧ナンバーの車検証のコピー

短歌

穂やかに新年明けて寿ぎを今年も言える有り難きこと
雪の間に輝ひ咲ける福寿草ひと本なるも主役をなして
獅子舞の頭かじりは賑やかに念願叶ふと唄も並びぬ

新町 徳地美登
新町 金本年子
本町 飛谷富夫

発表します!!

将来の夢&目標

上厚真小学校6年

さ 寒河江 瑞希さん

にし 西森 悠翔くん

かな 金谷 梨央さん

えん 遠藤 怜くん

かね 兼本 洸堃くん

かわ 川村 羽海さん

たか 高畑 光里さん

厚高インフォメーション
Atsuma High school Information

Vol.229

11月～12月の厚高

進路ミュージカル

家庭科クラブ

・進路ミュージカル
11月30日、「札幌放送芸術&ミュージック・ダンス専門学校」の皆さんによる「進路ミュージカル」を本校体育館で上演していただきました。本校では2年振りの開催です。本校卒業生による「前説」で開演。3年生から、「(自分の)進路先は決まっているが、挑戦することの大切さや、自分の生きる道は自分で決めなきゃいけないことを学んだ」という感想がありました。

・屋内球技大会
12月6日、「バレーボール」「バスケットボール」で全校生徒対抗大会を開催しました。MVPは、後藤颯君(3年・バレー)、福原元輝君(1年・バスケット)。「校長特別賞」は西館龍哉君(1年)。受賞理由は、試合後のフロアのモップがけが素晴らしく、「ベストモップ」賞と名付けられました。まさに「縁の下の手持ち」でした。
大会は大いに盛り上がり、体育館中に生徒の歓声が響き渡っていました。

・家庭クラブ躍進
厚高では、今年度から「家庭クラブ」へ加盟して活動しています。

「家庭クラブ」とは、家庭科の授業で学んだことを生かして、家庭生活や地域生活の改善・向上を目標に調査研究・実践活動に取り組む活動です。現在20人が活動しています。10月4・5日に倶知安町で開催された「平成30年度北海道高等学校家庭クラブ連盟研究大会」にて研究発表を行い、初出場ながら優秀賞を受賞しました!

発表内容は、厚真特産のハスカップについて、その効能や活用方法を調査研究し、ハスカップの良さを厚高生や町内外へ広める活動についてでした。これからもさまざまな町内外のイベント等で紹介し、町の復興に貢献したいと思っています。

平成30年度

冬季休業中の児童生徒の過ごし方

町子どもたちが健康で事故のない楽しい冬休みを過ごすため、各学校において以下のような指導を行っています。地域の皆さまにも、同内容をご理解いただき、子どもたちの生活指導についてご協力をお願いします。



家庭生活	・早寝、早起き、朝ごはんを心がけ、規則正しい生活をしましょう。 ・冬休みの宿題や2学期の復習、読書に計画的に取り組ましましょう。
外出時間	・小学生は16時まで、中学生は18時まで、高校生は21時までとします。 ・上記以外の外出は、保護者または保護者の依頼を得た責任の持てる大人と同伴しましょう。
外出・外泊	・外出の際は、行き先、目的、同行者、帰宅時間を家の人に話してから出かけましょう。 ・外出の際は、中学生・高校生は生徒手帳等か身分証明書を必ず携帯しましょう。(健全育成委員・指導センター職員等に、生徒手帳等か身分証明書の提示を求められる場合があります) ・外泊は保護者がやむを得ないと認めた場合以外は禁止です。 ・知らない人や不審な人から車に誘われたり、声をかけられたりしても相手にしてはいけません。 ・事故や困ったことが起きたら、近くの家(ひなんの家)に助けを求めましょう。また、家の人と警察や学校にも連絡しましょう。
映画館・パチンコ店への立入り	・映画は、内容をよく考えて、保護者の了解を得て鑑賞しましょう。 ・映画館への入場は、外出時間内にしましょう(演劇、コンサートなどもこれに準じます)。ただし、保護者同伴の場合は除きます。 ・パチンコ、ライブハウス等の立入りは、禁止とします。 ・ボウリング場およびバッティングセンター、ゲームコーナー(専門店・大型店等に併設されているものも含む)、カラオケボックスは、保護者または保護者の依頼を得た責任の持てる成人と同伴しましょう(高校生は許可があれば良い)。
アルバイト	・小学生は禁止します。中学生、高校生は保護者の同意を得た上で学校に届けて従事しましょう(新聞配達も同じです)。
飲食店への立入り	・小学生は、保護者または責任の持てる成人と同伴しましょう。 ・中学生は、食堂以外(喫茶店等)は保護者と同伴しましょう。
薬物	・シンナー、有機溶剤、そのほか危険な薬物は、絶対に使用しないこと。
スキー・スノー遊び	・川や湖沼などの危険な場所では、スケートをしたり遊んだりするのはやめましょう。 ・スキー、スケート場の注意事項を守りましょう。 ・そり遊びをするときは、絶対に道路に向かって滑ってはいけません。
釣り	・危険な釣り場への立入りおよび早朝・夜間の釣りは禁止とします。 ・保護者の依頼を得た責任の持てる成人と同伴しましょう。
交通安全	・道路上では絶対に遊ばないようにしましょう。 ・冬季期間中は、危険なので自転車には乗らないこと。また、オートバイ、自動車を動かすことは絶対にしてはいけません。 ・雪山のかげから絶対に飛び出さないようにしましょう。
その他	・大型店、商店などで疑惑を招くような行動は取らないようにしましょう。 ・ゆすり、たかり、暴行などの被害を受けた場合は、下記の連絡先に連絡しましょう。 ・指導センター職員や青少年健全育成委員に注意をされた場合は素直に従いましょう。また、要求があったときは身分証明書や生徒手帳を提示しましょう(中学生・高校生)。 ・携帯電話やスマートフォン、その他インターネットを利用する電子通信機器でのトラブルが多発していますので、トラブルを起こさない、また、トラブルに巻き込まれないように十分注意し、家庭で決めたルールを守りましょう。 ・テレビの見すぎ、ゲームのやりすぎに十分注意し、アウトメディアとノーゲームデーの実行を心がけましょう。
連絡先	厚真中央小学校 ☎27-2432 上厚真小学校 ☎28-3560 厚真中学校 ☎27-2439 厚南中学校 ☎28-2763 厚真高校 ☎27-2069 町教育委員会 ☎27-2495 苫小牧警察署厚真駐在所 ☎27-2510 苫小牧警察署上厚真駐在所 ☎28-2014 苫小牧市少年指導センター ☎0144-32-6148 苫小牧警察署 ☎0144-35-0110 (または110番) ※番号を生徒手帳等に記入しておきましょう!

※上記のほかに、各学校のきまりを家庭に配付しています。

町小中高生徒指導研究協議会・町青少年健全育成委員会・町教育委員会

健康情報

今月の担当



保健師
みやもと ゆき
宮本 幸世

親の認知症とどう向き合う？

年末年始は、帰省の時期です。久しぶりに会った親の様子が「何となく違う…」と感じることもあるかもしれません。このような場合、どのように向き合えばよいのでしょうか？

気になる症状がある場合は、認知症と決めつけず、「ちよつと気になるの」などと本人に伝えて、話あつてみるのがよいでしょう。また、認知症を疑う症状があつても、「すぐ病院へ連れて行かなくては！」と急いで受診させる前に、まずは本人の気持ちに寄り添つて、安心して受診できる雰囲気をつくりましょう。

- ・同じことを言ったり聞いたりする
- ・人や物の名前が以前より出てこない
- ・置忘れやしまい忘れが以前より目立つ
- ・たばこや水道やガスを閉め忘れる
- ・散歩などの日課をしなくなつた
- ・時間や場所の感覚がいまいになる
- ・以前あつた興味や関心がなくなつた
- ・身だしなみに以前より気を遣わなくなつた
- ・季節や場に合わない服装をしている
- ・支払いの際にいつも高額紙幣を出している

なんだか以前と様子が違う…。こんな症状はありませんか？

「認知症かもしれない」と不安になつて親に、「認知症だつたら困るから、早く受診して」などとさらに不安をあおるような言葉をかけるのは、あまりよい方法とは言えません。本人を不安にさせないように、「お父さん（お母さん）のことが心配なんだよ」という気持ちを伝えましょう。

【向き合うヒント①】
受診するかどうかは本人主体で決めるほうがよいでしょう
親に認知症が疑われるような症状が見られたとき、家族はとにかく早く受診しなくてはと、受診を渋る親を強引に病院へ連れて行つたり、「健康診断に行こう」などと目的をあいまいにして受診させるケースもあります。しかし、病院に行くかどうかは家族が一方的に決めるのではなく、親と家族と一緒に話合つ中で、本人が主体となつて決めるのがよいと思います。

【向き合うヒント②】
家族は「心配している」という気持ちを伝えましょう
「認知症かもしれない」と不安になつて親に、「認知症だつたら困るから、早く受診して」などとさらに不安をあおるような言葉をかけるのは、あまりよい方法とは言えません。本人を不安にさせないように、「お父さん（お母さん）のことが心配なんだよ」という気持ちを伝えましょう。

【向き合うヒント③】
「認知症でも大丈夫」と思える安心感が受診につながる
認知症に対するマイナスのイメージが強い人ほど、「周囲に迷惑をかけるのではないか」などと不安が大きくなります。しかし、検査を受けた結果が認知症ではない場合もあります。また、認知症であっても今の生活が急に変わるわけではありません。本人に「たとえ認知症であっても、すぐに今の生活が大きく変わるわけではない。必要なときに周囲のサポートを受けながら生活を続けられる」といった安心感が生まれると「じゃあ、病院に行つてみようか」という気持ちになることが多いようです。

【向き合うヒント④】
本人が受診を望まない場合は、その気持ちを尊重しましょう
もちろん、話し合いの中で本人が「どうしても病院へは行かない」と言うこともあるかもしれません。その場合、家族は「じゃあしばらく様子をみて、症状が進むようならその時にまた考えよう」と言う対応でよいと思います。早く受診することに越したことはありません。本人の気持ちに尊重し、いつでも見守つていてくれることを伝えましょう。無理に受診させても前向きになれません。

(※) アルツハイマー型認知症の場合、ほかの病気や身内の不幸など大きな出来事がなければ、1～2年間ほどでは状態はそれほど大きく変わらないことが多いといわれています。

2月2日(土)は冬の2大イベント！

会場：こぶしの湯あつま周辺

16時45分～

夢と希望の灯り2019光のページェント 第19回ランタン祭り

ランタン祭り実行委員会では、町民の皆さんや団体などのご支援をいただき「夢と希望の灯り2019光のページェント第19回ランタン祭り」を開催します。多くの皆さんのご来場をお待ちしています。



- ランタン造形展示
- ランタン焼き
- ラーメン早食い競争
- 子ども滑り台
- じゃんけん大会 など

実行委員会からのお願い

皆さんのご家庭・事業所にて、ランタンの作成にご協力をお願いします。

問い合わせ

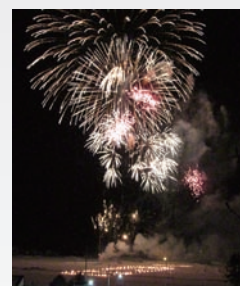
第19回ランタン祭り実行委員会 ☎27-2486
(産業経済課)

- ・詳細につきましては、1月下旬の新聞折り込みチラシをご覧ください。
- ・天候などにより、日時が変更になる場合があります。ご了承ください。

16時45分～

スターフェスタ2019 in あつま 第20回冬の花火大会・「亥」の干支文字焼き

町商工会青年部（金谷 泰央部長）では、「スターフェスタ2019 in あつま」を開催します。皆さんのご来場を心からお待ちしております。



- 花火大会（約2,000発）
- 干支文字焼き
- お菓子つかみ取り
- 厄払い豆まき・餅まき
- 樽酒、ココアの提供 など

問い合わせ

町商工会 ☎27-2456

暴風雪について

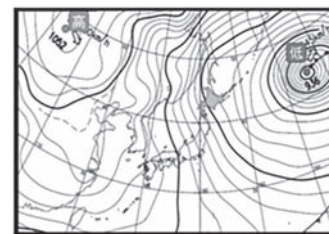
冬にテレビや新聞等で見られる天気図において、大陸に高気圧、北海道の東に低気圧のある「西高東低の冬型の気圧配置」となることがあり、日本海側を中心にふぶくことが多くなり、風向などによっては胆振・日高地方でもふぶく場合があります。この場合、等圧線の間隔が狭いほど風は強く吹きます。

胆振・日高地方で、猛ふぶきや吹きだまりによる交通障害などで重大な災害の起こる恐れがある場合、気象台では「暴風雪警報」を発表します。

暴風雪警報の発表中は、晴れていても一瞬で猛ふぶきになるなど天気変化が激しい場合もありますので屋外での行動は危険を伴います。

特に車の運転は雪やふぶきで事故の可能性が高まります。また、雪や交通渋滞で車が止まると周辺に雪がたまり、排気ガスにより一酸化炭素中毒を起こす危険も出てきます。やむを得ず運転するときは、道路の通行止めや規制の確認とともに、閉じ込められても対応できる装備も必要です。家では停電に備えラジオ・懐中電灯・乾電池などを準備しておくとい良いでしょう。

何より、テレビ・ラジオ等で最新の情報を確認し、外出を延期するなどの確な行動をとることが重要です。



西高東低の冬型の気圧配置

問い合わせ 室蘭地方気象台 ☎0143-22-4249

気象台ノート



保健所の相談・検査をご利用ください

問い合わせ 苫小牧保健所 ☎ 0144-34-4168

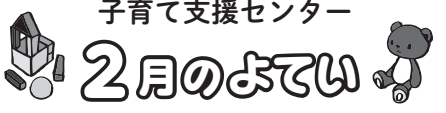
相談・検査の名称	内 容	日 程	受付・予約
総合保健・医療相談	保健・医療・福祉などの相談	毎週 月～金※祝日除く	随時受付
女性の健康相談	妊娠、出産、子育てなど女性の心身の相談	2月19日 〇	予約：苫小牧保健所 ☎0144-34-4168
こころの健康相談	こころの病気・思春期の不適応などの相談	2月21日 〇	
肝炎ウィルス検査	感染が疑われる方は無料(要事前確認)	2月5日 〇	
骨髄バンク登録	登録の基準があります	2月5日 〇、19日 〇	
HTLV-1抗体検査	検査日の2日前までに予約してください	2月5日 〇	
HIV抗体検査(エイズ相談)	無料、匿名検査(要事前確認)	2月5日 〇、6日 〇、19日 〇	予約：エイズ専用電話 ☎0144-35-7474

2月の日曜・祝日当番医

診療時間：9時～17時

「苫小牧医師会ホームページ」にも掲載しています。<http://www.toma-med.or.jp/>

日程	区分	病 院 名	住 所(苫小牧市)	電話(0144)
3日 (日)	内科系	うとないキッズクリニック	北栄町1丁目22-36	53-8080
	外科系	つつしん泌尿器科クリニック	日新町2-6-43	71-1100
10日 (日)	内科系	すがわら内科呼吸器科	しらかば町1-18-9	76-7011
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221
11日 (月祝)	内科系	柴田内科循環器科	桜木町1-24-18	71-2225
	外科系	苫小牧泌尿器科・循環器内科	明野新町2-1-12	57-0455
17日 (日)	内科系	いまい内科クリニック	双葉町1-4-2	37-8686
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000
24日 (日)	内科系	苫小牧消化器外科	北栄町3-5-1	51-6655
	外科系	苫小牧消化器外科	北栄町3-5-1	51-6655



子育て支援センター

2月のよてい

問い合わせ・予約・相談

厚真子育て支援センター ☎27-2438

厚南子育て支援センター ☎28-3155

京町152 (こども園つみきに併設)

上厚真258-7 (宮の森こども園に併設)

〔子育て講座〕

すくすく教室「親子でいっしょにバランスごはん」

日 時：2月22日(金) 10時～12時

場 所：総合ケアセンターゆくり 2階 調理実習室

メニュー：まかないロールキャベツ

持ち物：エプロン、三角巾、手拭きタオル、おしぼり、飲み物、子ども用スプーン

対 象：子育て支援センターに通うお子さんと保護者

※申し込みは2月15日(金)までに各子育て支援センターへ

〔子育て講座〕青竹ビクス

日 時：2月5日(火) 10時～10時30分

場 所：厚南子育て支援センター

持ち物：汗拭きタオル・飲みもの・動きやすい服装

対 象：子育て支援センターに通うお子さんと保護者

※申し込みは1月29日(火)までに厚南子育て支援センターへ

Hello えいご・えいごであそぼう

10時～10時30分

各センターで毎月2回程度、A L Tの先生と遊びを通して英語に触れる事ができます。興味のある方は各センターにお問い合わせください。

自由開放

9時～11時30分、13時～14時

子育て相談

14時～16時(火曜・木曜日)

※事前の連絡をお願いします。

サークル活動

14時～16時(月曜・水曜・金曜日)

※予約制です。詳しくは各支援センターにお問い合わせください。



まちのアイドル

3歳以下のお子さんの写真を募集しています。住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、両親の氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、まちづくり推進課企画調整グループへ。(メール) kikaku@town.atsuma.lg.jp



ささき みづぎちゃん(3)



すぎむら はやてくん(3)

健診・相談

乳児健診	
対 象	①平成30年8月15日～平成30年11月13日生まれのお子さん(生後3～6カ月)と保護者 ②平成29年2月15日～平成30年5月14日生まれのお子さん(生後9～12カ月)と保護者 ※対象者には個別にご案内します。
と き	2月13日(水)
と こ ろ	総合ケアセンターゆくり
持 ち 物	母子健康手帳、バスタオル、アンケート ②は歯ブラシも持参してください

予防接種

◎ 予約が必要な予防接種

二種混合(ジフテリア・破傷風)

対 象

小学校6年生

※対象者には個別にご案内します。

実 施 日

2月4日(月)～5日(火)

◎ 随時受け付けている予防接種

B型肝炎

対 象

生後2カ月～1歳未満

標準的な接種時期

(初回)27日以上あけて2回
(追加)1回目終了後から20～24週あけて1回

◎ 予約が必要な予防接種

BCG

対 象

生後5カ月～1歳未満

予 約 先

あつまクリニック

※1週間前までに予約してください

おたふくかぜ(任意)

対 象

1～3歳未満

※任意の予防接種ですが町独自の助成により無料

※すでに罹患済みの方は対象外

予 約 先

あつまクリニック

小児マヒ(ポリオ)

対 象

生後3～90カ月未満

※生ポリオワクチン(2回)および四種混合ワクチンをすでに受けている場合は不要

標準的な接種時期

(初回)生後3～12カ月に3回
(追加)初回後12～18カ月後に1回

予 約 先

町民福祉課健康推進グループ

※1週間前までに予約してください

予防接種について＜共通事項＞

接種できる日

毎週 月・水・金曜日

受 付

町民福祉課健康推進グループ(接種当日)

接種場所

あつまクリニック

持ち物

印鑑、母子健康手帳

問い合わせ 予約・受付	町民福祉課 健康推進グループ ☎ 26-7871 京町165-1(総合ケアセンターゆくり内) (受付時間 9時～11時30分、14時～16時30分)	あつまクリニック ☎ 27-2422 京町15(受付時間 9時～11時30分、14時～16時30分)
----------------	--	---

17

広報 あつま

H31.1

2019.1

広報 あつま

16

パソコン講習

2月は初級者向け3コース(初めてのパソコン、インターネットの検索とメール、ワード2010で作る文書(初級)、中級者向け1コース(パワーポイントを使って発表資料作成)の計4コースを実施予定です。

講習の日程・受講料など

詳しくは苫小牧地域職業訓練センターまでお問い合わせください。

問い合わせ

苫小牧地域職業訓練センター
(☎0144-551-6622、
🌐 <http://www.tomakomai.ac.jp/>)

確定申告会場開設期間

苫小牧税務署では、次のとおり確定申告会場を開設します。申告書の作成には時間がかかりますので、なるべくお早めにお越しください。なお、会場が混雑している場合は、受け付けを早めに終了する場合があります。

確定申告会場

苫小牧市労働福祉センター2

階(苫小牧市末広町1丁目15番7号)

開設期間

2月18日(月)～3月15日(金)
※土曜・日曜、祝日を除く

2月15日(金)以前は、確定申告会場を開設していませんので、ご注意ください。

受付時間

9時～16時

必要書類

前年の申告書控え、確定申告に必要な書類、印鑑

問い合わせ

苫小牧税務署(☎0144-3213165(代表))
※申告に関する質問や必要な書類の確認などは、電話でも問い合わせることが出来ます。

確定申告はインターネットで

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って、金額等を入力することにより、所得税および復興特別所得税、消費税および地方消費税ならびに贈与税の確定申告書等を作成することができます。

作成した申告書等は、e-T

ax(電子申告)で送信または印刷して郵送等で税務署に提出することが出来ます。

また、「確定申告書等作成コーナー」では、スマートフォンやタブレットでも所得税の確定申告書の作成が出来ます。

問い合わせ

総務課税務グループ(☎2712481)

平成31年あつま新年交礼会

町内6団体が共催する平成31年「あつま新年交礼会」を開催します。

日時

1月8日(火) 17時30分～

場所

総合福祉センター 大集会室

会費

3,000円(当日会場受付でお支払いください)

申し込み

出席される方は、当日直接会場にお越しいただくか、事前に町商工会まで、ご連絡ください。

問い合わせ

町商工会(☎2712456)

とまこまいスケートまつり被災地支援企画

第53回苫小牧スケートまつり

会場への無料送迎バスを運行します。無料送迎バスで来場した方には、しばれ焼き(ジンギスカン)券を1人1枚配布します。

無料送迎バス運行日

2月2日(土)

会場

中央公園(苫小牧市若草町) 往路▽11時15分・総合ケアセンターゆくり出発(12時15分・まつり会場到着)

復路▽15時30分・まつり会場出発(17時15分・総合ケアセンターゆくり到着)

定員

40人(定員を超えた場合は抽選)

応募方法

1月18日(金)までに電話またはEメールで応募してください。

問い合わせ

第53回苫小牧スケートまつり実行委員会(☎0144-13216448、🌐 kanako@city.tomakomai.hokkaido.jp)

お子さまの教育資金を「国の教育ローン」がサポート

「国の教育ローン」は、高校、短大、大学、専修学校、各種学校や外国の高校、大学等に入学・在学するお子さまをお持ちのご家庭を対象とした公的な融資制度です。

融資金額

お子さま1人につき350万円以内

金利

年1・78%(母子家庭の方などは年1・38%)(平成30年11月12日現在)

返済期間

15年以内(母子家庭の方などは10年以内)

問い合わせ

教育ローンコールセンター(☎0570-008656「ナビダイヤル」または☎031-5321-8656)

道民笑いの日普及啓発事業 健康づくり講演会

笑いヨガ体験・講演会

講演

笑い与健康のステキな関係

講師 伊藤 一輔(日本笑い学会北海道支部長)

体験

笑って元気!笑ってスッキリ!笑ってヨガ体験

講師 出羽 優子(ぽかぽか笑うヨガクラブ・笑うヨガリーダー)



伊藤 一輔氏

申し込み: 町民福祉課 健康推進グループ ☎26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

申し込み締切: 1月25日(金)

主催: 厚真町 共催: 苫小牧保健所

自衛官等募集

自衛隊札幌地方協力本部
苫小牧出張所(☎0144-32-3725)

自衛官候補生

応募資格

- ①18歳以上33歳未満の男子
- ②18歳以上33歳未満の男女

受付期間

- ①1月18日(金)まで(締切日必着)
- ②1月28日(月)～2月15日(金)(締切日必着)

試験日程

- ①第6回試験…1月26日(土)または1月27日(日)筆記試験(国語、数学、社会、作文、適正検査)、口述試験、身体検査
- ②第7回試験…2月23日(土)または2月24日(日)筆記試験(国語、数学、社会、作文、適正検査)、口述試験、身体検査



北海道電力からのお願い

○この冬も引き続き「無理のない範囲での節電」にご協力をお願いいたします。

○詳しくは、ほくでんホームページをご覧ください。

ほくでん節電

検索



1月10日は、110番の日

緊急通報は110番、相談・照会は「#9110」に!

110番は、事件・事故などが発生した場合に、警察へ緊急通報するための電話です。

110番に出た警察官が、必要な事項を質問します。警察官が早く現場に到着できるよう、その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく伝えてください。

急を要しない相談や照会などは、警察相談電話「#9110」または最寄りの警察署・交番・駐在所へ問い合わせてください。110番の正しい利用をお願いします。

110番の日イベント

日時 1月10日(木) 11時～13時
会場 イオンモール苫小牧1階イーストコート
内容 110番の正しい利用の呼びかけ
子ども用警察官制服を着用しての写真撮影
警察官とのふれあいコーナー

とまチョップ
むかろん、シスト男爵
ほくとくん(北海道警察キャラクター)
も参加します!

問い合わせ 苫小牧警察署 ☎0144-35-0110

マチの善意

2月の運転免許証更新時講習の日程

苫小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習(優良)の日程をお知らせします。

このほかの講習日程(一般、違反、初回)については、下記までお問い合わせください。

10時30分～11時	1日(金)、4日(月)、5日(火) 12日(火)、13日(水)、15日(金) 19日(火)、21日(木)、22日(金) 25日(月)、28日(木)
13時30分～14時	8日(金)、18日(月)
15時30分～16時	7日(木)、27日(水)

問い合わせ
(一社)苫小牧地区交通安全協会 ☎0144-33-1458

問い合わせ窓口

〔ゆ〕…総合ケアセンターゆくり内 〔青〕…青少年センター内 〔か〕…旧かしわ保育園内

問い合わせ内容	担 当 部 署	電 話 番 号
防災対策一般	災害対策本部総括部	27-2322
義援金	総務課財政グループ	27-2481
り災証明・被災証明	総務課税務グループ	
社会福祉・生活再建	町民福祉課福祉グループ〔ゆ〕	26-7872
子育て	町民福祉課子育て支援グループ〔ゆ〕	
高齢者福祉	町民福祉課地域包括支援センター〔ゆ〕	26-7871
戸籍、住民登録 墓地 国民健康保険 ごみ	町民福祉課町民生活グループ〔ゆ〕	
健康相談	町民福祉課健康推進グループ〔ゆ〕	
広報広聴 地域公共交通	まちづくり推進課企画調整グループ	27-3179
あつま災害エフエム 町有地分譲地管理	まちづくり推進課総合戦略グループ	
農林業	産業経済課農林業グループ	27-2419
商工業、観光	産業経済課経済グループ	27-2486
道路、河川	建設課土木グループ	27-2451
住宅	建設課建築住宅グループ	27-2325
上下水道	建設課上下水道グループ	27-2326
学校	教育委員会生涯学習課学校教育グループ〔青〕	27-2494
社会教育 図書室	教育委員会生涯学習課社会教育グループ〔青〕	27-2495
消防	胆振東部消防組合厚真支署	26-7119
ボランティア要請	厚真町災害ボランティアセンター〔か〕	090-8049-9396
ボランティア募集	厚真町災害ボランティアセンター〔か〕	090-7647-6583

ラインアット

厚真町公式 LINE@ 運用開始

11月9日から、町公式のLINE@アカウントの運用を開始しました。

無料コミュニケーションアプリ「LINE（ライン）」にて、災害時の緊急情報、支援情報、町政情報などを配信していますので、ぜひご登録ください。

登録方法

①ID検索で友だち追加

LINEアプリの友だち追加ページの「ID検索」を選択し、ID「@atsuma」と入力し検索してください。

②QRコードで追加

LINEアプリの友だち追加ページの「QRコード」を選択し、QRコードを読み取ってください。

@atsuma



問い合わせ まちづくり推進課企画調整グループ ☎27-3179